

1 事業報告書

令和元年度において、公社は県から委託を受け、下水道の円滑な維持管理を図るとともに、市町の下水道事業の整備促進を図ることを目的として、下記の事業を実施した。

1 流域下水道及び公共下水道の維持管理

県から大東川、金倉川の2浄化センターの維持管理業務を受託し、3市5町から排出される下水の処理に当たった。

(1) 大東川浄化センター

○受託事業費（437,718,968円）

財源内訳	県受託事業収入	414,827,300円
	基本財産等運用収入	232,639円
	基本財産取崩収入	4,768,178円
	退職給付引当金収入	17,890,851円

区 分	金 額 (円)	備 考
人 件 費	63,298,450	
直 接 業 務 費	138,777,454	薬品費、汚泥処分費等
施 設 管 理 費	222,501,854	運転保守管理業務委託等
事 務 費	13,141,210	
(灌水送水施設維持管理費)	(439,000)	
計	437,718,968	

※処理水量 6,332,801 m³ (17,303 m³/日)

(2) 金倉川浄化センター

○受託事業費（300,828,348円）

財源内訳	県受託事業収入	281,237,456円
	基本財産等運用収入	232,638円
	基本財産取崩収入	4,464,883円
	退職給付引当金収入	14,893,371円

区 分	金 額 (円)	備 考
人 件 費	50,101,722	
直 接 業 務 費	79,116,770	薬品費、汚泥処分費等
施 設 管 理 費	162,075,665	運転保守管理業務委託等
事 務 費	9,534,191	
計	300,828,348	

※処理水量 4,555,901 m³ (12,448 m³/日)

2 広報事業 (1,058,261 円) [財源内訳 基本財産等運用収入 1,058,261 円]

9月10日の「下水道の日」を中心として市町が実施した広報活動に助成したほか、大東川及び金倉川の両浄化センターにおいて「みんなの下水道！小学生夏休み見学会」を実施した。

(単位：円)

市町名	事業名	内容	金額
高松市	○親子下水道教室 ○げすいどうフェスタ ○たいせつな下水道展	・下水処理施設等の見学 ・パネル展及び市民参加型の企画展 ・絵画、ポスター、書道、標語の展示	180,000
丸亀市	○下水道啓発用ポスター募集 ○水洗化促進広報	・小・中学生ポスター展を実施 ・未水洗家屋の戸別訪問	55,000
坂出市	○下水道PR活動	・小学生に広告種子等を配布	80,000
観音寺市	○ポスター展 ○下水道未接続世帯への広報	・小学生(4～6年生)から募集 ・戸別訪問して、チラシ等を配布	95,000
善通寺市	○下水道いろいろコンクール	・ポスター、作文、書道、標語を募集	45,000
さぬき市	○下水道PR活動 ○コンクール作品募集	・PRグッズを配布 ・参加賞を配布	70,000
三木町	○浄化センターの見学会	・処理過程の説明、パネル展	29,000
宇多津町	○下水道啓発活動	・町内で文房具セットを配布	70,000
綾川町	○下水道PR	・標語募集、PRグッズ配布	100,000
多度津町	○下水道啓発活動	・ご当地マンホールを展示、マンホールカード配布	81,000
市町計			805,000
下水道公社	○小学生夏休み見学会	・大東川浄化センター(7/22・24・26) ・金倉川浄化センター(7/29・31・8/2)	253,261
広報事業計			1,058,261

3 その他の事業 (216,382 円) [財源内訳 基本財産等運用収入 216,382 円]

下水汚泥の有効利用に関するセミナーや研修会議に職員を派遣したほか、市町下水道事業職員の参加を募り、11月1日に、揖斐川流域下水道管理事務所兵庫西スラッジセンターを視察した。